

11月議会報告特集

村井知事6期目
スタートに、
各会派から

厳しい意見続出



新規就農者支援事業等視察 福島県(11/14)



クマ被害対策学習会(第一次産業活性化議連、11/27)

宮城県の新規就農者数は昨年度154人と東北で一番少ない現状です。党県議団は、宮城の2.5倍以上の実績を上げている先進地・福島県、山形県の視察から学び、関連団体がワンフロアであらゆる相談に対応する、若者だけでなく50~65歳も新規就農者の支援対象にする、予算と体制を拡充すべきと提案。農政部

東北電力は、10月には特定重大事故等対処施設の設置工事の完了時期「延期」を発表。同施設は原発再稼働に関わる新開後も「不具合」が相次ぐ女川原発2号機。県民の不安が募る中、県は東北電力の報告・説明に沿った対応に終始しています。党県議は、研究者、専門家の助言を得られるよう「(仮称)原子力安全管理に関する技術委員会」の設置を求めました。



個別避難計画・防災アプリヒアリング 塩竈市(11/19)

党県議は「投票総数の61%が反村井票という事実は大変重い。知事は有権者の判断をどのように受け止めているのか」と

長は「来年度に向けて検討を進める」と答弁しました。

クマ被害対策として、箱わななどの狩猟免許試験について農閑期も実施してはどうかと質したのに対して、環境生活部長から「冬季の追加開催を検討する」と前向きな答弁がありました。

県の「デジタル身分証」アプリは、マイナンバーカード保持(取得は任意)が前提のため、非保持者に不公平な現状の改善を求めてきました。今般、国の一重点支援地方交付金」を財源とする物価高対策に「みやぎポイント」のシステムを活用しようとする市町村も出てきています。現状のまま、各市町村事業にまでマイナカード非保持者置き去りのシステムが拡大されないことは、矛盾を広げるだけだと重ねて指摘しました。

東北電力は、10月には特定重大事故等対処施設の設置工事の完了時期「延期」を発表。同施設は原発再稼働に関わる新開後も「不具合」が相次ぐ女川原発2号機。県民の不安が募る中、県は東北電力の報告・説明に沿った対応に終始しています。党県議は、研究者、専門家の助言を得られるよう「(仮称)原子力安全管理に関する技術委員会」の設置を求めました。

党県議は「投票総数の61%が反村井票という事実は大変重い。知事は有権者の判断をどのように受け止めているのか」と

長は「来年度に向けて検討を進める」と答弁しました。

クマ被害対策として、箱わななどの狩猟免許試験について農閑期も実施してはどうかと質したのに対して、環境生活部長から「冬季の追加開催を検討する」と前向きな答弁がありました。

県の「デジタル身分証」アプリは、マイナンバーカード保持(取得は任意)が前提のため、非保持者に不公平な現状の改善を求めてきました。今般、国の一重点支援地方交付金」を財源とする物価高対策に「みやぎポイント」のシステムを活用しようとする市町村も出てきています。現状のまま、各市町村事業にまでマイナカード非保持者置き去りのシステムが拡大されないことは、矛盾を広げるだけだと重ねて指摘しました。

党県議団、暮らし・生業・福祉優先への転換迫る!

党県議団、暮らし・生業・福祉優先への転換迫る!

女川原発の「新たな安全神話」に警鐘

東北電力は、10月には特定重大事故等対処施設の設置工事の完了時期「延期」を発表。同施設は原発再稼働に関わる新開後も「不具合」が相次ぐ女川原発2号機。県民の不安が募る中、県は東北電力の報告・説明に沿った対応に終始しています。党県議は、研究者、専門家の助言を得られるよう「(仮称)原子力安全管理に関する技術委員会」の設置を求めました。

「戦争の準備」に無批判な県の姿勢

バイオット養成の自衛隊松島基地が2年連続、米軍大規模軍事演習に使用されたことは問題です。また石巻港を含む仙台塩釜港の有事を想定した「特定利用港湾」指定は拒否すべきと指摘。土木部長は「国から有事を想定したものではないと停止を求めてしかるべき事態です。

11月に実施された「原子力防災訓練」の想定も含め、「新たな安全神話」の上に稼働を続けることは断じて許されません。

不公平・矛盾広がる
DXとみやぎポイント

県の支援が求められる
「個別避難計画」

政調会長

幹事長

団長



三浦一敏
(石巻・牡鹿)
農林水産委員会
子ども・若者支援対策調査特別委員会



天下みゆき
(塩釜)
文教警察委員会
県民所得向上対策調査特別委員会



金田もとる
(仙台青葉)
総務企画委員会
大震災復興調査特別委員会



藤原益栄
(多賀城・七ヶ浜)
建設企業委員会
地域交通対策調査特別委員会



ふなやま由美
(仙台太白)
環境福祉委員会
クマ・鳥獣被害対策調査特別委員会

日本共産党

県議団ニュース

2026年1月 NO.165

発行:日本共産党宮城県会議員団
(控)室 TEL 022(211)3523
FAX 022(268)6093
E-mail : info@jcpmk.jp
web : www.jcpmk.jp/

